

平成27年度  
事業実績報告書

平成27年4月 1日から

平成28年3月31日まで

公益財団法人北海道消防協会

## I 消防技術及び消防団員等の資質向上を図るための事業 (公益目的事業1)

消防団員等が火災や災害から地域住民を守り、安全安心な地域社会を作り上げるために必要とされる消防技術の向上、消防の団結強化、士気の高揚を図ることを目的に以下の事業を行った。

### 1 消防操法訓練大会

#### (1) 北海道消防操法訓練大会

消防団員の消防操法技能の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実強化を促進するため、道と共催で実施した。なお、出場隊に対し支援を行った。

実施日	平成27年7月17日(金)
実施場所	北海道消防学校屋外訓練場
実施種目	小型ポンプ操法
出場団	12団
参加人員	約1,000名

#### (2) 第22回全国女性消防操法大会

全国女性消防操法大会に出場した消防団に対し助成金を交付した。

実施日	平成27年10月15日(木)
実施場所	横浜市消防訓練センター
出場隊	遠軽町丸瀬布女性消防隊

### 2 消防研修事業

#### (1) 消防団員指導員研修

各地域における消防力の強化を目的とし、北海道(消防学校)の協力を得て消防団員指導員研修会を開催し、消防団員の指導者を養成した。

実施日	平成27年10月21日(水)～23日(金)
実施場所	北海道消防学校
参加人員	40名

#### (2) 講習会の開催、助成及び講師派遣

##### ① 消防団員現地教育訓練

消防団員の資質向上を図るため、北海道と関係機関及び消防本部の協力を得て、消防団員に対する現地教育訓練を行った。

② 消防団運営方策の普及研修

近年、問題となっている消防団員数の減少や高齢化など対処するため、日本消防協会及び総務省消防庁と連携し、消防団運営方策に関する研修会を開催し、新時代に対応した消防団活動の充実強化を図った。

③ 消防職員の研修

防災指導の強化及び円滑な消防行政の推進を図るため、消防職員の研修を全国消防長会北海道支部と協賛して実施した。

また、災害時における人命救助の向上を図るため、消防職員に対する救助技術の訓練と指導を全国消防協会北海道地区支部と協賛して実施した。

(3) 日本消防協会等が主催する研修会等への参加経費の助成

日本消防協会等が主催する研修会等へ参加する消防団員等へ参加経費の助成を行い、研修を通じた消防団員等の資質の向上と活動能力の向上を図った。

## Ⅱ 防火意識の向上と思想普及のための各種啓発活動を行う事業 (公益目的事業2)

防火防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図り、消防団等の士気の高揚と団結強化を推進するため、以下の事業を行った。

### 1 消防大会事業

#### (1) 北海道消防大会

第67回北海道消防大会を日高町において、日本消防協会会長をはじめ来賓多数出席のもとに開催し、当協会の各種表彰及び日本消防協会の表彰披露並びに消防団活動事例発表等を行い、団結の強化と士気の高揚、防火防災意識の向上を図った。

実施日 平成27年8月28日(金)  
実施場所 日高町立門別総合町民センター  
参加人員 2,300名

#### (2) 表彰

消防職・団員の士気の高揚を図るために、次によりそれぞれ表彰を行った。

#### 定例表彰

##### (1) 消防団表彰(3団)

表彰旗 日高西部消防組合日高消防団  
留萌消防組合小平消防団  
北見地区消防組合常呂消防団

##### (2) 消防職団員表彰

① 栄光章 1名  
石狩北部地区消防事務組合石狩消防団 団長 織田展嘉  
② 功績章 300名  
③ 特別功績章 231名  
④ 勤続章 2,306名

##### (3) 優良消防関係団体表彰

① 婦人(女性)防火クラブ(3クラブ)  
奥尻町婦人防火クラブ(奥尻町)  
栗山地区女性防火クラブ(栗山町)  
白老町本町第一町内会婦人防火クラブ(白老町)  
② 幼少年消防クラブ(11クラブ)  
白石少年消防クラブ(札幌市)  
厚別中央しなの少年消防クラブ(札幌市)

美園あつぷる少年消防クラブ（札幌市）  
清田中央少年消防クラブ（札幌市）  
すみかわ少年消防クラブ（札幌市）  
とうや小学校少年消防クラブ（洞爺湖町）  
聖主学園幼稚園幼年消防クラブ（札幌市）  
栗山めぐみ幼稚園幼年消防クラブ（栗山町）  
月形大谷幼稚園幼年消防クラブ（月形町）  
みその保育園幼年消防クラブ（岩見沢市）  
上浦幌ひまわり幼年消防クラブ（浦幌町）

(4) 個人感謝状（405名）

- ① 本会退任役員 20名  
② 永年勤続（35年以上）職団員夫人 385名

※退任役員への感謝状は、その他事業において支出しております。

2 消防殉職者慰霊祭事業

殉難消防員慰霊祭を6月に札幌市において開催し、火災や災害等の活動により職に殉じた消防団員、消防職員又は防火防災活動に協力して死亡した一般の人々の功績を称え、その遺徳を忍ぶとともに、防火防災意識の高揚と消防活動で再び死亡事故を起こさないための意識の啓発を図った。

実施日 平成27年6月26日（金）  
実施場所 京王プラザホテル札幌  
参列人員 200人

3 防火啓発、災害支援の推進、消防設備の充実強化事業

(1) 防火啓発事業

① 防火DVD等の活用促進

火災予防の普及啓発のため、本会の保有する防火DVD・ビデオを要請に応じて無料貸出を行った。

② 少年婦人（女性）防火協議会育成強化対策事業

・婦人防火クラブ渡島地区大会を10月30日北斗市において、管内婦人（女性）防火クラブ員、消防関係者出席のもと開催し、民間防火組織の育成強化を図った。

・全道婦人（女性）防火クラブ指導者研修会を11月4日道民活動振興センター（札幌市）において、道内各婦人（女性）防火クラブ及び消防関係者の参加を得て開催し、防火意識と資質の向上を図った。

- ③ 婦人（女性）防火クラブ連絡協議会育成強化事業
    - ・全道の婦人（女性）防火クラブ員を各種研修会に参加させ、資質の向上を図った。
    - ・「道婦防だより」を発行し、クラブ員の防災意識の向上を図った。
  - ④ 防火・防災に関する作品コンクール
    - ・全道の小中学生を対象とした、「防火・防災に関する作品コンクール」を北海道と共催で実施し、防火意識の向上を図った。
  - ⑤ 着ぐるみ等防火啓発物品の貸出
    - ・各地域における防火行事等へ着ぐるみ等防火啓発物品を貸出しし、防火意識の向上を図った。
  - ⑥ 消防団PR展の開催
    - ・消防団PR展を道内4地区で北海道と共催で開催し、消防団をPRし、消防団員増加に対する意識付けを行ったほか、防災パネル等を掲示し一般住民に対する防火啓発を行った。
  - ⑦ 防火ポスターの配布
    - ・火災予防運動にあたり、全日本消防人共済会が作成したポスターを消防関係機関へ配布した。
- 4 北海道消防新聞発行事業
- 北海道消防新聞を毎月発行し、会員及び消防関係機関並びに一般住民へ配布し、防火意識の向上と防火普及啓発を図った。
- 5 消防に関する調査研究事業
- 消防団員数等の調査を行い、消防団員確保対策等の研究にあてた。

### Ⅲ その他の事業（相互扶助事業等） （その他事業）

#### 1 消防互助事業

消防団員及び消防職員の福利厚生事業として、見舞金給付及び本会役員等の退会者に対し顕彰を行った。

また、消防殉職者遺族会の運営を援助するとともに、遺族交流会の開催、会報の発行など遺族の福祉増進を図った。

香典	38件
供花	32件
弔電	31件
重度・傷痍見舞金	3件

#### 2 加入促進事業

消防団活性化対策交付金を交付し、全道各地で地域の実情に即した消防団の活性化対策を推進し、消防団員確保のための勧誘に使用するグッズ、広報紙等の作成やイベント等に要する費用にあて、消防団への加入促進を図った。

#### 3 地方支部推進事業

地方支部交付金を交付し、地方支部が実施する事業の円滑かつ積極的な推進を図った。

また、地方支部事務局長会議を開催するとともに、各関係機関の行う諸行事に出席した。

#### 4 日本消防協会が実施する消防団員福祉共済事業等

日本消防協会との連携を緊密化し、関連事業の効果的な推進に努めた。

#### IV 会議の開催等

##### 日本消防協会役員等会議

- (1) 日本消防協会正副会長会議  
5月28日、6月19日、9月9日、12月18日、3月7日  
東田会長出席
- (2) 日本消防協会理事会  
6月12日、6月19日、3月8日  
東田会長、山崎副会長出席
- (3) 全日本消防人共済会理事会  
5月28日、9月9日、12月18日、3月7日  
東田会長出席
- (4) 日本消防協会評議員会、生協総代会  
6月19日、3月8日  
東田会長、山崎副会長、織田副会長、坂井副会長、櫻橋副会長、長門副会長出席
- (5) 都道府県消防協会事務局長会議  
3月1日 田岡事務局長出席

##### 北海道消防協会役員等会議

- (1) 理事会・評議員会

ア	平成27年度第1回定例理事会	平成27年6月12日(金)
イ	平成27年度定時評議員会	平成27年6月26日(金)
ウ	平成27年度第2回定例理事会	平成28年3月18日(金)
	平成27年度第1回臨時評議員会	〃
- (2) 地方支部長会議  
平成27年8月28日(金)、平成28年3月18日(金)